

MJ 進路通信

群馬県立前橋女子高等学校
進路指導部
令和3年10月29日(金)第20号

今号は昨年度大きく変わった「私大入試」について解説します。昨年度の変更を理解していれば大丈夫ですが、2年前の私大入試からアップデートされていない人はよく読んでください。変更点だけでなく、それを踏まえての戦略まで触れてみました。

主な私立大学の入試変更点 ※1,2年生も当然関係あります

昨年度入試から入試科目等が大きく変わった大学と基本的に変わらない主な私立大学を整理しておきましょう。

A 注意を要する変わった大学	B 少し変わった大学	C (ほぼ) 変わらない大学
早稲田 上智・青山学院・立教	学習院	慶應義塾 明治・中央・法政

↑これまで通りの考え方でOK

A 注意を要する変わった大学 ※詳細は各大学のホームページ等でチェック

①早稲田大学 政経・商・文・文化構想学部をピックアップして紹介します

学部	2年前まで	昨年度入試から
政経	個別入試3教科	共通テスト(100)・・・英・国・数I A・選(地歴、理など) + ※各25点×4教科 独自試験(100)・・・日本語と英語の長文読解 英語の論述問題1問

○早稲田・政経をまとめると・・・

- ・早稲田大学の変更の中でも、一番大きく変わったのがこの政経学部。
- ・数I Aが必須化したことで英国社の私文組では受けられなくなった。
- ・逆に、国公立組は共通テストで数学が入り、独自試験で英国の記述が入り、かつ私文組が受けなくなるので併願しやすい形に。**早稲田・政経の国公立併願組ほしいメッセージ?**
- ・共通テスト利用はこれまで通り残る。難関国立大併願で使う。
- ・日程(2/20)が国公立前期(2/25)に近いのが気になるが、独自問題も国公立2次の英国とかぶるので、共通テストで4教科が取れたなら国公立の併願として考えてもいい。

学部	2年前まで	昨年度入試から
商	I 共通テスト利用あり II 個別入試3教科	I 共通テスト利用廃止 II 英国数受験型と英国社受験型と英語民間試験利用の3つの枠が設けられた 共通テスト利用廃止の定員分が個別入試に割り当て

○早稲田・商をまとめると・・・

- ・I 共通テスト利用を廃止し個別3教科入試の定員を増やしたという商学部。この変更は、早稲田・政経と違い「商学部は3教科で頑張って早稲田に入りたい受験生を応援します！」って聞こえる。
- ・しかも、個別入試が英国数と英国社の枠が設けられたので、英国社という純粋な私文組は「ガチで熱い」入試が繰り広げられる！（「大変だ」という意味ではない。国公立組／数学受験組がない純粋な私文型の力で勝負できるようになったんだ、という意味）。
- ・個別入試の3つの型は併願はできない。英国社型と英語民間試験利用型の併願はできないということ。願書を出す時にこの3つのどの型で受けるか決めて出願。ちなみに昨年度は、地歴公民型 11.7 倍、英語民間試験利用型 3.2 倍、数学科型 5.3 倍。この数字を見て今年度の受験生は動くから絶対とは言えないが、英検準1級を持っていれば外部試験型。

学部	2年前まで	昨年度入試から
文・文化構想	I 共通テスト利用あり II 個別入試3教科と英語民間試験併用型 III 共通テスト1科目+個別【英国】	I 共通テスト利用廃止 II 変更なし III 変更なし

○早稲田・文／文化構想をまとめると・・・

- ・共通テスト利用がなくなって困るのは・・・と考えると、東大、京都、一橋組の併願、早稲田の下限が消えたということ。早稲田の共通テスト利用で一番低い（低いと言っても90%）商学部か社会科学部。東大、京大、一橋、上位医学科組は行く行かないは別にしてこのどちらかに、自己採点が合っているかどうかの確認も含めて出願したい。
- ・III 共通テスト併用型は、英国以外の科目で満点が取れたら出してみたい。
- ・今年度、両学とも定員「減」。当然、昨年度より難化。
- ・変更点とは関係ないが、近年文化構想学部の方が人気が出てきている。早稲田なので両方とも難しいことに変わりはないが、どちらかという文学部の方が狙い目と言っておく。問題傾向も同じなので早稲田に行きたいのなら、できれば両学部受けておきたい。
- ・近年、慶応・文が易化していると感じている。早 or 慶ではなく早&慶で考えたい。

②上智大学

学部	2年前まで	昨年度入試から
全学部	I 共通テスト利用なし II 個別入試3教科 III TEAP 入試	I 共通テスト利用実施→4教科 ※私文組は受けられず II 共通テスト3教科+独自入試 III TEAP(英語民間試験の一つ)スコア+国・社 or 数などと従来通り

○まとめると・・・

- ・I 共通テスト利用に上智が参戦！だけど、数①を必須とする4教科以上の受験型。よって、対象は国公立組。かなり高得点が必要。
例；理工学部・・・88～89% [6科目] 総合人間科学部(社会)・・・89% [4教科]
法学部(法)・・・90% [4教科] 経済学部・・・89% [4教科] ※数字は河合塾より
- ・II あの難しい個別入試が廃止！代わって共通テストの3教科（これは難易度でいうとかなりのギャップ）そして、そこに上智大学独自の試験が課される。ということは、その

独自の試験の対策が必須になってくる。

- ・でも、上智第1志望の人は、併願しにくい入試科目になった→ライバル減る→チャンス
- ・Ⅲ TEAP 入試はもともとあったもの。独自入試の国語や社会は記述、論述。外大や筑波志望で上智を併願したい生徒は、世界史などは250字程度の論述問題があるのでこのTEAP入試がオススメ。TEAPのスコアを取っておきたい。逆に私文組は問題が記述・論述のため、そこがネックになる。要検討。
- ・Ⅰ～Ⅲを総合すると、上智に合格するポイントは共通テストでかなりの高得点を取るかTEAP型で受けるなら国公立2次のような記述、論述対策をしっかりとすること。

③青山学院大学 青学独自の総合問題に!「青学にきたいという子、いらっしゃい」

学部	2年前まで	昨年度入試から
全学部	I 全学部入試 II 個別入試3教科	I 従来通り実施 II (概ね) ※詳細はホームページ等で 共通テスト3教科 + 独自試験...学科に応じた適性問題、総合問題

○まとめと...

- ・要は上智大学の変更と同じ。共通テストの3教科に加えて青学独自の問題(総合問題)を受ける。この総合問題の対策は必須で、他大学と同類の試験内容はないので、上智同様「青学のためだけに」対策をする。過去問は昨年度の1年分のみ。
- ・青学第1志望の人は、併願しにくい入試科目になったからライバルは減る。チャンス。特に青学の個別試験と言え、難しい英語=英語苦手な人は青学は厳しい」だったが、個別の英語試験がなくなったからその定説はなくなった。「MARCHに行きたい、でも英語が苦手、でも共通テストの英語ができた」という人は俄然青学がチャンスとなる。
- ・全学部入試、共通テスト利用(ともに3教科)は残るので、従来の私文型で受けられるのはこの2つの入試と覚えておこう。昨年度はこの2つの方式の倍率がはね上がった。

④立教大学 英語の個別試験が消えた!※文学部試験を除く

学部	2年前まで	昨年度入試から
全学部	個別入試3教科 全学部入試 学部別入試	英語個別試験を廃止 ※2/11文学部入試を除く → 4技能の英語民間試験のスコア or 共通テスト英語で換算 入試を複数回(最大5回)、同じ学部を複数回受けられる ※入試日 2/6,8,9,11,12,13

○まとめと...

- ・「全学部入試が6回ある」というイメージ。
- ・例えば、文系で日本史・世界史受験なら最大5回受験可。理学部は最大2回受験可。
- ・共通テスト利用入試における英語民間試験スコアの換算表 ※英検のみ

共通テスト 200点(満点) →	スコア2,300点以上
共通テスト 190点(95%) →	スコア2,265点
共通テスト 170点(85%) →	スコア2,195点

→ここからわかること

立教の共通テスト利用のボーダーは85～92%。こう考えると、英検スコアが2200点

を超えていると立教は勝負になるし、2300点以上は満点になるのでより有利。

- ・個別入試では、英語民間試験スコアや共通テストの英語の点数が何点に換算されるかは非公表。立教は入試結果も非公表。昨年度の予備校や本校の調査で、2300点超、共通テストの点数ならば、リーディング・リスニングで9割取れていればアドバンテージ。
- ・人気の異文化コミュ、経営あたりは2300点が必要、ベーシックな学部は2250前後、狙い目学部は2200点前後、理学部は2000点台以上と出願目安を想定しておこう。共通テストの英語は、共通テスト利用のボーダーが出願の目安。
- ・共通テストの出来を見てから出願できるので、国語か社会が強い+上記の英検スコアを持っている or 共通テスト英語が高得点(87～90%)が取れたら立教は出願!逆に英検2級程度 or 共通テスト英語コケた...となると、他科目で逆転できないと厳しい。
- ・スコアを持っていない場合、共通テストの英語次第で、というのが立教個別入試の戦略。ということは、リスニング対策が必須。
- ・共通テスト利用は従来通り、3教科型と6教科型で受けられる。国公立組の併願で6教科型を(明治とともに)使いたい【下の「私立大学 併願の戦略」参照】。

⑤学習院 昨年度から共通テスト利用に初参戦!...旨みはなさそうだが今年はやや落ち着くか

学部	2年前まで	昨年度入試から
全学部	共通テスト利用なし	共通テスト利用実施
例;	法学部...88% [3教科]	経済学部...81% [4教科] 75% [6教科] 文学部...79～85% [3教科] 理学部...77% [4教科] ※数字は河合塾より

私立大学 併願の戦略

①共通テスト利用...従来通り

最難関(文)	早稲田・上智 or 明治 or 立教の5～7教科型
最難関(理)	早稲田・上智・東京理科・明治
旧帝大・筑波・外大	上は明治・青学・立教、理系は東京理科から出願→中央・法政

・《昨年度例》

- 共通テスト3教科86～89%取れる目安なら明治・青学・立教
- 80～85%取れる目安なら中央・法政・東京理科・成蹊・明治学院
- 76～79%取れる目安なら芝浦工・成城・東洋・日本
- ※共通テスト難化予想もあるので、現実になった場合ボーダー得点率は下がる可能性があります。

- ・共通テスト利用私大からしっかり出願を→私大個別、国公立2次を有利に進められる

②個別入試...MARCHを併願で受けるなら?～MARCHの取捨選択～

基本 いわゆる受験科目のみ	条件付き 共通テスト英語できたor英検スコア有り	併願に合わない 個別の総合問題有り
明治 中央 法政	立教 ※国語が得意ならなおさら	上智 青山学院 ※逆に第一志望者は狙い目